

Unit Design バージョンアップ情報

2017/3/22	SF30・30フレームの端面ヘネジ軸キャスターが付けられない不具合修正	V7.31
2017/2/1	ライセンスの更新	V7.3
	GFアルミボルトコネクタ5種追加	V7.3
	GFE-017 GFライトユニット 32W削除	V7.3
	GFカタログNo.6 P65 ネジ軸キャスター4種新規Itemと置換え	V7.3
	GFカタログNo.6 P66・67 フレームキャスター5種新規Itemと置換え	V7.3
2016/2/1	ライセンスの更新	V7.2
2015/2/1	ライセンスの更新	V7.1
2014/2/24	アジャスタキャスタコマンドでブルダウン選択時強制終了修正	V7.01
	ユニットライブラリ 12FrameBoxでフレームキャップが選択できない箇所修正	V7.01
	ユニットライブラリ ポートリフターをクリックすると強制終了を修正	V7.01
	コネクタコマンドのその他ヘタブルコネクタCキット追加	V7.01
	すべての部品コマンドのダブルコネクタCキット不具合修正	V7.01
2014/2/1	721点の新商品追加	V7
2013.02.01	フレームヘコネクタ接合コマンド作成	v6
	部品交換コマンド作成(同一のサイズの置き換えが出来る。)	v6
	コネクタRを使用したフレームの回転コマンド作成	v6
	端面タップ加工事に、「L」「R」を表示する	v6
	ハネルを「ラケットテ」で固定して作成するとき、フレームがない辺は間に挿入する部品をつけない。	v6
	ハネル作成(ラケットタップ止めハネルのボルト選択変更)	v6
	ハネル作成(フレーム外あてハネルのクリアランス変更)	v6
	トピラ作成(ハネルカート付き扉の板ナット使用時ボルトの長さ変更)	v6
	Φ 75キャスターをGF-Lスロットに付けるときのボルトナットの選定	v6
	SF80.2S2F,SF-80.2S.1Fにフットベース作成、	v6
	ショント接合(接触面)でQCショントS-SSのキャブ外寸内作成不可にする	v6
	GFインナーコネクタの干渉チェック(100mm以下にフレームをカットした際、メッセージを出す)	v6
	マルチコネクタロング部品修正(軸線追加・寸法変更)	v6
	ハネル作成(皿/キリ関連ボルト候補選択)	v6
	アジャスタキャスター作成(フットコネクタM12の追加)	v6
	F35のハネル作成	v6
	加工番号の修正(SF50.100)	v6
	汎用キャスタープレートボルトナット付の作成	v6
	加工番号、タップ加工の修正(長方形フレーム+TGショント)	v6
	汎用接合TOP画面に注記を追加	v6
	フライントラケット単品を「すべての部品」から非表示化	v6
	ライセンス発行時にバージョンが分かるよう、IDの頭へバージョン表示	v6
	部品表置換(ハネル情報の画面への反映)	v6
	部品加工(GF-F35、F50、CR3の仕様変更)	v6
	ハネル作成(ハネルフィックス20角、5mmハネルは作成不可に変更)	v6
	コネクタ接合(Wフレームへのインナーコネクタを取り付けやすくする)	v6
	トピラ作成(抜き差し蝶番SS、樹脂トピラを作成不可へ変更)	v6
	加工指示タイアローブヘ注記を表示	v6
	言語変換(SF2-30.60)	v6
	トピラ作成(マグネットキャッチのフレーム上面への取り付け)	v6
	17mmポート取り付けボルト変更	v6
	ハネル引戸のインナ-取手切抜加工変更	v6
	コネクタ作成コマンドのデフォルト候補を変更	v6
	塩ビ、グレースモーク・ラウンドモークのItemNo.をSFZへ変更	v6
	デフォルトの印刷サイズをA4へ変更	v6
2012.07.31	Windows7/Vistaの環境対応	Ver.5.3
2012.02.16	ユニットライブラリのショント・ラケット選択箇所修正(TOPの部品しか選定出来ない→選定可能へ)	Ver.5.21
2012.02.01	ライセンスの更新	Ver.5.2
2011.02.01	ライセンスの更新	Ver.5.2
	GFアジャスタキャスタコマンドでLスロットへの自動取り付けが行える。(Lスロット間隔は手動)	Ver.5.1
	GFK-803,GFK-802のインバクトホルダキットの形状修正	Ver.5.1
	SFアジャスタキャスタコマンドでSFK30でSFK-920_Rを選んだとき正しく組み立てられる。	Ver.5.1
	SFラケット追加コマンドでステンレス・タップ無しを選んだときにフライントラケットが表示される。	Ver.5.1
	図枠・アイコンの変更	Ver.5.1
2010.02.01	ライセンスの更新	Ver.5.00
	SF30フレームトピラに取手A取付の時、フレーム加工指示修正	Ver.5.00
	レイアウト図、加工図、カバー図でShiftを押しながらドラッグして拡大・縮小出来る。	Ver.5.00
	複数部品の行を開き、特殊加工のまとめ、特殊加工文字列の変更を行える。	Ver.5.00
2009. 07. 22	グループ化のコピー&ペーストで接合がコピー出来るよう修正	Ver.4.08
	45° コネクタインナー型を各コマンドに追加。	Ver.4.08
	ラケット作成コマンドでアジャスタラケット追加。	Ver.4.08
	ターンラケット間フレーム作成コマンドで選択項目にSF2シリーズ追加。	Ver.4.08
	ハネル作成コマンドで既存のハネルをそのまま適用する際の枠の大きさチェック誤差考慮。	Ver.4.08
	ラケット作成コマンドでアジャスタラケットM12が候補に表示されるよう変更	Ver.4.06
	各アジャスタフレートDCをコマンドにて選定できるよう変更。	Ver.4.06
2009.04.14	Sペースキーを使用し、面選択する場合のキャップコマンドエラー修正。	Ver4.05
	コロコンエコノミータイプ部品の品名変更。	Ver4.05

Unit Design バージョンアップ情報
以下のバグ・ご要望について修正を行いました。

定尺コロンを汎用部品作成コマンドで作成可能に変更。	Ver4.05
2コネクタ間にGFフレーム作成コマンドにマルチコネクタアウター型Wを追加。	Ver4.05
パネルを裏側から取付けた場合、選択可能に修正。	Ver4.05
樹脂フレームトピラの蝶番を下端に取りつける際、フレームと重なる場合はエラーメッセージを表示。	Ver4.05
V3.9で書いたパネル・トピラ名で、文字枠が文字と一致していない場合、パネル・トピラ名を再描画コマンド内に表示できるよう修正。	Ver4.05

Unit Design バージョンアップ情報
以下のバグ・ご要望について修正を行いました。

2009.02.16	新商品SFシリーズ・GFシリーズ追加(No.10カタログ分) パネル作成コマンドの「その他」を削除。(カタログに記載されている以外のパネルは使用出来ません。)	Ver4.04
	GFシリーズ、ポートホールタブの下限値100mmに設定。	Ver4.04
	GFシリーズ、コネクタ追加コマンド追加。	Ver4.04
	GFシリーズ、フレームキャップコマンド追加。	Ver4.04
	GFシリーズ、コロコンコマンド内容修正。(エコノミータイプ追加・最初と最後のコロコンフック選定可)	Ver4.04
	SFシリーズ、パネル取付時のボルト長さ選択を自動化。	Ver4.04
	SFシリーズ、タブルショイントを角に取りつけるとき、偏芯ナットを使用するよう修正。	Ver4.04
	CPシリーズにアンダル・チャンネル・スクエア・ブリケット材を追加しました。	Ver4.04
	平面図を各自作成した後、グループ化が可能。	Ver4.04
	件名のフォントサイズを変更出来るようになりました。	Ver4.04
	図面化した時のパネル名の表記の仕方を増やしました。	Ver4.04
	パネルのItem化に伴いパネルの表記方法を変更し、部品表の項目を増やし加工No.表を削除。	Ver4.04
	部品表の列数変更可。	Ver4.04
	図枠の変更・サイズA4→A3	Ver4.04
2008. 03. 21	SF3030 3Fの時のタブ 加工サイズ 修正	Ver. 3. 8
	SF, GF専用ツールバーの表示・非表示メニューを表示させるよう修正	Ver. 3. 8
	拡大図を作成したとき、拡大箇所を示す円が適正な箇所にできるよう修正	Ver. 3. 8
	3Dモデルを変更後にXボタンを押した後「保存しますか」と聞いてきたとき、「はい」を押すと部品表を更新し、図面に反映した後に終了するよう修正。	Ver. 3. 8
	SFZパネルの加工NO表を出力する。(ビニールシート、ユーザー定義のパネル)	Ver. 3. 8
	フランジパネルの場合、加工を定義してもかべ加工NO表で“切断のみ”と表示されていたのを切抜加工を行うと加工が“特”になるよう修正。	Ver. 3. 8
2007. 01. 18	ポートホールダーフとポートホールダーフ同じフレームにつけようとしたとき、警告を出す。	Ver. 3. 7
	部品加工コマンドで、パネルフレームに対しても加工を追加できるようにする。	Ver. 3. 7
	ItemNo. SFF-A174のフットバ-20 T2を、20mmではなく15mmに修正。	Ver. 3. 7
	パネルフレームトビラ作成時、パネルフレームの加工NOができるよう修正。	Ver. 3. 7
	取手の加工をおこなったとき、加工図が出るよう修正。	Ver. 3. 7
	ライセンス許諾書の有効期限が6ヶ月を365日に変更。	Ver. 3. 5
	図名称英語化 (Front View, Rear View)	Ver. 3. 5
	解像度に依存せずに印刷可能。	Ver. 3. 5
	パネルの材質・色の英語化	Ver. 3. 5
	GFN-E05 Gフレーム用フットコネクタの形状を変更 (Gフレーム断面と同一) 干渉するため。	Ver. 3. 5
	スタンドコネクタ (GFJ-A36) のコネクタの接合までの高さが20.5mm	Ver. 3. 5
	部品表ウイングで品名の言語切り替え (日本語から英語、英語から日本語)	Ver. 3. 5
	加工指示図でQCジョイントのための孔穴には"(QC)"と表記。	Ver. 3. 5
	GFシリーズ・機能を追加しました。	Ver. 3. 4
	一括印刷が出来るようになりました。	Ver. 3. 4
	データ毎になっていたDXFが、一枚の図面として生成されるようになりました。	Ver. 3. 4
	レイアウト図作成で、表示状態を選ぶことが出来るようになりました。	Ver. 3. 4
	芯寸距離・角度測定が出来るようになりました。	Ver. 3. 4
	汎用接合の改善をしました。	Ver. 3. 4
	縫鋼板ヘザグリ穴の対応を追加しました。	Ver. 3. 4